

# “人むすびの場”をともに創りませんか？

- ★「むすび（産霊）」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。
- ★「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあい、未来に向かう「対話と創発の場」です。2008年から毎月開催しています。
- ★私たち一人ひとりが一枚の布を織りあげるように、どこを織っているかは後でのお楽しみで、世の中と関わることで、未来社会を明るいものにできるよう希（ねが）います。
- ★2018年も心ある取組みの“今”をお伝えし、対話を通じて前進しましょう。  
皆さまのご参加を心からお待ちしています。

1. 第120回テーマ:「広がるNPOインターンシップ ～学生と受け入れ先をどうつなぐ？」
2. 日程 : 平成30年7月19日(木) 午後7時～9時
3. 内容 : ☆ゲストスピーチ 高城 芳之(たかじょう・よしゆき)さん

＜NPO法人「アクションポート横浜」代表理事＞

<http://actionport-yokohama.org/>

キャリア教育を重視するようになった大学が、学生のインターンシップの推進に力を入れている中で、「NPOインターンシップ」の役割が特に注目されています。

2009年からNPOでのインターンシップ事業を開始したNPO法人「アクションポート横浜」のプログラムは、大学とNPOが連携してプログラムを作り、各現場で学生が思いっきり活動できることが特徴で、「横浜モデル」として知られています。高城芳之さんは、その成果を踏まえて「NPOインターンシップの教科書」をまとめ、大学と受け入れNPOの「ツナガル関係づくり」に奔走しています。 <http://intern.yokohama/>

2017年度報告書では参加学生の分析から、「就業体験的な要素と社会貢献的要素の両方を併せ持つ、企業インターンシップともボランティア活動とも異なる新しいタイプの体験型学習」と位置付け、「キャリア形成と社会貢献の両方の観点からの人材育成に資することができ、さらには、長期的にはNPOの活動の発展にも寄与することが期待できる大きな可能性を有するプログラムだと考えられます」と述べています。一方で、課題も多くあります。高城さんから取り組みの現状をうかがい、これからの新しい学びの形を、一緒に考えていきたいと思えます。

☆人むすびカフェ ファシリテーター：角田 知行さん

ワールド・カフェの手法を用いて、ゲストのお話から連想されるアイデアやお互いの想いを対話します。

4. 会場 : EIJI PRESS Lab (渋谷区恵比寿南1-9-12 ピトレスクビル5F)

5. 参加費 : 1000円 ※終了後、軽く交流会を開催します。(実費2,000円) お申し込みは18日(水)まで。

お申込はHPまたはメールからどうぞ！

お名前、所属、電話、mailアドレス、懇親会参加をご明記ください。 <http://www.terrestrial.co.jp/musubi/>

※記録写真の撮影とその活用をご了承ください。

株式会社テラ・コーポレーション内

“人むすびの場”づくり企画運営チーム: 高重

東京都文京区白山1丁目20番4号

ハウス白山ビル4階(〒113-0001)

TEL: 03(3815)1981

Email: [info@terrestrial.co.jp](mailto:info@terrestrial.co.jp)

※お預かりした個人情報は本ご案内の他に利用しません

